

韓国のデパ地下で自治体をPRしよう ～愛知県観光物産展開催～

ソウル事務所

(財)自治体国際化協会ソウル事務所では平成 22 年度より地方自治体の韓国での経済活動を支援する事業として、韓国の有名百貨店での観光物産展事業に取り組んでいます。

■食品を効果的にPRするためには

愛知県観光物産展はソウル市内とその近郊の有名 3 百貨店で開催。愛知県から輸入した 11 業者 19 品目の食品が売場に並びました。



賑わう店内の様子（新世界百貨店江南店）



ずらりと並んだ愛知県産品

この観光物産展は健康志向の高まりから日本食ブームが続いている韓国において、日本企業の進出と、自治体の観光PRを支援するための事業です。当該地域の産品や日本酒等の販売を行い、ダイレクトな消費者の反応が得られる貴重な試行販売の機会を提供するとともに、物産展で売り上げの良かった商品については韓国で継続販売のルートも紹介するなど直接間接の効果が見込まれます。

東日本大震災の発生以降、韓国では連日のように原発事故の報道がなされました。日本から韓国への食品輸出に関しては都道府県が発行する「韓国向けに輸出される食品に関する証明書」の添付が義務づけられるようになり、以前に比べ手続きのハードルが高くなったとも言えます。しかし日本食品に対する関心は相変わらず高く、売り場は活気に溢れていました。日本産食品だからといって一概に敬遠されるようなことはなく、不安は概ね払拭されたと言っていいのではないのでしょうか。

販売の現場では、韓国では日本以上に対面販売が効果的であり、とくにその場で調理する実演販売は大きな売り上げが見込めます。また、試食が重要なことも日本以上です。今回は期間中に大村愛知県知事が物産展会場を訪問され、お客さんに愛知県産品の試食を勧めながら商品の魅力を直接PRされました。



物産展会場での愛知県にちなんだ装飾



愛知県のPRをする大村知事

■愛知県観光物産展開催日程と会場

- 第1回：平成24年11月16日（金）～22日（木） ロッテ百貨店蚕室（チャムシル）店（ソウル市内）
- 第2回：平成24年11月23日（金）～29日（木）新世界百貨店江南（カンナム）店（ソウル市内）
- 第3回：平成24年11月30日（金）～12月6日（木）AKプラザ盆唐（プンダン）店（京畿道城南市内）

■効果的な観光PRのために

観光物産展の会場は有名店のいわゆるデパ地下であり、週末の客入りは1日で1万人を超えるとも言われています。この機会を宣伝と調査に使うことが可能です。今回の観光物産展では、観光ブースを設置し、愛知県の観光の宣伝をしました。観光DVDの放映やパンフレットの配布の他に、アンケートを取って自治体の認知度や、韓国人観光客の興味の持ち方を調査してこれからの誘客に生かすことができます。答えてくれたお客さんには記念品と一緒に観光パンフレットを渡せば喜んで受け取ってくれます。

クレアソウルはこれからも日本の自治体が韓国でPRできる場をご提供していきたいと考えています。今回の観光物産展開催までの流れは下記をご覧ください。

■愛知県観光物産展開催まで

日程	内容
6 月	クレアより愛知県に「商品候補リスト」作成を依頼。海外進出意欲のある企業の、賞味期限 6 か月以上の商品をリストアップ。リストを韓国側に送付してもらう。韓国側ではクレアが委託した企画会社兼輸入業者が商品を検討し、必要に応じてサンプル送付を依頼する。
8 月	現地商談会。クレアと委託会社が日本に飛び、愛知県内で 3 日間にわたり出展希望企業と個別に商談。34 社が参加。この段階である程度の商品が絞り込まれる。韓国での販売が見込めそうにない商品でも、売れるためにはどうすればよいかアドバイスを得られることがある。
9 月～10 月	委託会社の発注により日本から韓国へ輸出。検疫、各都道府県が発行する「韓国向けに輸出される食品に関する証明書」など証明が必要なことがある。韓国に到着次第輸入通関。
11 月 16 日	観光物産展スタート。

■出展に関するお問い合わせ

観光物産展に興味がある方は、以下へお問い合わせください。

自治体国際化協会ソウル事務所 所長補佐 塚本敦 e-mail:tsukamoto@clair.or.kr

電話:82-2-733-5681

CLAIR

(塚本所長補佐 秋田県派遣)